

文部科学省実施 令和4年度 先導的なオンライン英語研修実証事業 (中・高等学校教員プログラム) 実施案内(私学教員用)

文部科学省では、全国的に英語教育の水準を向上していくために、教師が専門性を磨くことができる機会の地域間格差の解消や、コロナ禍における状況でも教師が学び続ける機会の確保に向け、オンラインを効果的に活用した英語指導力向上のための研修を実施し、また、研修を通して得られた成果や課題を分析し、オンラインによる研修の効果や研修の在り方等について検証するため、昨年度に引き続き「先導的なオンライン英語研修実証事業(中・高等学校教員プログラム)」を実施します。

都道府県私学協会加盟の私立中学校・高等学校・中等教育学校の本事業参加申込受付は、当研究所がとりまとめを行います。

各学校におかれましては、ご多忙のことと存じますが、是非ご参加いただきたくご案内します。

会 期	令和4年4月～令和5年1月の期間中の13～17時間程度 (後掲の「各コース概要」参照)
会 場	オンライン研修(後掲の「留意事項」参照)
募集人員	150名
募集期間	令和4年4月4日(月)～4月25日(月)正午までに必着
参加対象	私立中学校、高等学校、中等教育学校の英語科教員
事業受託先	ケンブリッジ大学出版
参加会費	無料(オンライン研修に必要なPC、付属品の準備とPCに係る費用等は負担いただきます。)

プログラム／コース ※研修内容は変更する場合があります。ご了承ください。

本研修は下記の内容で構成されており、パソコンとインターネット通信の環境があれば場所を問わず参加できるオンライン研修です。本研修はFoundation、Developing、Proficientの3コースがあり、本研修の過去受講歴によって参加できるコースが異なります。後掲の各コース概要を確認の上、該当コースの研修内容・スケジュールに沿って受講ください。各コースは全て英語で行われ、全研修内容を修了した方には修了証を授与します。

本研修では、受講中の作業・成果をまとめたポートフォリオ(Proficientはアクションリサーチプロジェクト)を完成させることが重要です。ポートフォリオ／アクションリサーチプロジェクトを完成させるために、下記の研修が組み込まれています。

- ①英語力診断 [30分～1時間 ※プログラム本登録、事前アンケート回答を含む]
- ②集合研修(Online Training Event: OTE) ライブ配信、録画あり [3.5時間]
- ③オンデマンド [2時間×2～4コース]
- ④講義(Webinar) ライブ配信、録画あり [1時間×2～4回]
- ⑤課題研究会(協議・検討)(Tutorial) ライブ配信、録画無し [1時間×2回]
- ⑥ポートフォリオ／アクションリサーチ提出 [作成2回/10月と1月に提出]
- ⑦研修後アンケート [30分]

※申込時の英語力診断でCEFR B1と診断された方には、オンライン英語集中講座(90～120時間)も同時に受講いただきます。

<h3>Foundation コース概要</h3> <p>初めて受講する方</p>	<h3>Developing コース概要</h3> <p>2021年度研修でFoundationを修了し、かつ チューターからの推薦がある方（推薦の有無は自 治体にご確認ください）、またはCELTA取得者</p>	<h3>Proficient コース概要</h3> <p>2021年度研修でDevelopingを修了し、かつチューターか らの推薦がある方（推薦の有無は自治体にご確認ください）</p>
<p>英語力診断、登録 [30分～1時間 ※プログラム本登録後、事前アンケート回答を含む] 4月15日(金)～28日(木) 英語力診断、登録は受講申込み受付後、当研究所より登録方法及びID番号をメールにて連絡します。 <Developing・Proficientのみ> 登録時に、オンデマンドコースを下記よりお選び下さい。</p> <p>集合研修(OITE) [3.5時間] 4月末～5月実施 内容：オリエンテーション、クラスルームランゲージ、スピーキング指導と教材活用方法、指導計画、ポートフォリオ</p>	<p>オリエンテーションワークショップ 5月実施 内容：オリエンテーション、アクシヨ ンリサーチ 希望者は集合研修への参加可</p>	
<p>オンデマンドeLearning (CLMS) [2時間×2] 5月～11月で各自のペースで学習 ①Lesson planning ②Developing speaking skills</p> 	<p>オンデマンドeLearning (CLMS) [2時間×2] 5月～11月で各自のペースで学習、必修のGiving Feedbackに加え、下記2つから<u>1つ</u>選択 必修：①Giving feedback 選択：②The role of the teacher ③Developing writing skills</p>	<p>オンデマンドeLearning (CLMS) [2時間×4] 6月～11月で各自のペースで学習、下記から<u>4つ</u>選択 ①Teaching communicatively ②Teaching mixed-ability classes ③Teaching pronunciation ④Teaching grammar ⑤Teaching vocabulary ⑥Developing writing skills ⑦Developing listening skills ⑧Developing reading skills ⑨Managing teacher observation ⑩Developing collaborative practice amongst teachers</p>
<p>講義(Webinar) for Foundation [1時間×4] 6月～11月で4回実施 内容： ①Meaning-focused tasks ②Teaching Vocabulary for production ③Assessing learner progress and giving feedback ④Assessment for learning</p>	<p>講義(Webinar) for Developing [1時間×2] 7月,9月で2回実施 内容： ①Planning your research ②Reflecting on your result 希望者はFoundation webinarsへの参加可</p>	<p>講義(Webinar) for Proficient [1時間×2] 7月,9月で2回実施 内容： ①Becoming a teacher leader ②Collaborating with other teachers 希望者はFoundation/Developing webinarsへの参加可</p>
<p>課題研究会(Tutorial) [1時間×2] 5月,12月実施 内容：①ポートフォリオ作成、他受講者との交流、質疑応答 ②ポートフォリオ内容確認、授業実践 と振り返り、継続した専門能力開発に関して、他受講者との交流、質疑応答</p>	<p>課題研究会(Tutorial) [1時間×2] 6月,12月実施 内容：①アクシヨ ンリサーチ課題検討決定、他受講者との交 流、質疑応答 ②アクシヨ ンリサーチ内容確認、授業実践と 振り返り、継続した専門能力開発に関して、他受講者と交 流、質疑応答</p>	
<p>ポートフォリオ提出 10月,1月提出 毎月の課題を終了させて、10月・1月それぞ れの締め切りまでにチューターに提出</p>	<p>ポートフォリオ提出 10月,1月提出 毎月の課題を終了させて、10月・1月それぞれの締め 切りまでにチューターに提出</p>	<p>アクシヨ ンリサーチ提出 10月- Classroom-based action research project 提出 1月- Peer-based action research project 提出</p>

留意事項

- 各個人に割り当てられる ID を使って、受講者個人がウェブ登録を行います。
- 研修に必要な英語力は CEFR B2 程度（CEFR B1 以上取得）としています。
- 英語力診断は、ウェブ登録の一部に組み込まれており、研修の一部として実施します。
※英語力診断で B1 と診断された方には、英語力を補完するためのオンライン英語集中講座（オンデマンド）を受講いただきます。（実証事業の一環として）勤務の都合等により、B1 相当の方で、この集中研修の受講が難しいことが事前に分かっている場合は、参加申込書通信欄に記載ください。
- ※英語集中研修（オンデマンド）のみの受講を希望する場合は、予定している人数に余りがある場合にのみ、参加を認めることとします。希望がある場合は、別途下記担当までご相談ください。

【令和 4 年度本事業実施に必要な条件】

※スマートフォン非対応

※Internet Explorer に関しては、動作しない可能性があるため最新のバージョンの Google Chrome を推奨。

インターネット接続とネットワークにおける必要条件	
最低限のインターネット スピード	各ユーザー3Mbps ダウンロードと 512 Kbps アップロードスピード
ファイアウォール	複数の IP アドレスからのコンテンツの配信を許可すること
オペレーティングシステム（OS）とブラウザの必要条件 （以下のシステム、ブラウザ、デバイスでの使用に最適化）	
Windows 7, Windows 8, Windows 8.1, Windows 10 においてサポートがあるブ ラウザ	最新バージョンのクローム 最新バージョンのファイアフォックス
Mac OSX 10.10 においてサ ポートがあるブラウザ	サファリ 9.0 最新バージョンのクローム
ハードウェアの必要条件	
スクリーン解像度	1024×768 px
その他	マイク/WEB カメラ
PC 以外にサポートがあるタブレット	
iPad	サファリが内蔵され、iOS9 と iOS 10 に最適化された iPad 4
Samsung	最新バージョンのクロームが内蔵され、アンドロイド 5.0 に最適化されたサムソンギャラクシータブ 2 10.1

上記システム要件に加え、TEAMS 及び ZOOM の最新要件を随時確認ください。

研修開始までの流れ

一般財団法人日本私学教育研究所に参加申込書を FAX またはメールで送付してください。

- 一般財団法人日本私学教育研究所から参加申込者にメールで登録方法・ID 番号を連絡します。
- 送られてきた ID を使い、各自でウェブ登録、英語力診断を行ってください。
- 研修スタート。

参加申込み方法

- 次頁の参加申込書を下記の FAX あるいはメールにてお送りください。

※メールで申込みの場合は、次頁参加申込書の①～⑭の項目および、⑮「**実施案内記載の〔受講にあつての同意書〕の項目につき同意します。**」と記載の上、「**先導的なオンライン英語研修実証事業参加申込希望**」を件名として、下記アドレスにお送りください。

受付後、当方からメールにて参加申込書受領（受付）の連絡をお知らせします。

※FAX でお申し込みの場合も、メールにて連絡しますので、メールアドレスは必ずお書きください。

申込書を送信後、1 週間以上（締め切り日間近の場合は翌日までに）連絡が無い場合は、電話にてお問い合わせください。

- 受付は先着順とし、申込者数が定員を超えた場合は、募集期間中でも締め切ります。参加者の決定（参加確認）等はメールにて連絡します。定員を超す申込みがあり、参加ができない場合もメールにて連絡します。
- 参加申込・問合せ先

一般財団法人日本私学教育研究所（担当：水澤・菅原・田淵）

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-3-8-6F

電話 03-3222-1621 FAX03-3222-1683 E-mail mizusawa@shigaku.or.jp

FAX番号 03-3222-1683

※送信前に今一度、FAX番号をご確認ください。0(ゼロ)発信のFAX機でお送りいただく場合は、「0」を押してから、FAX番号を押してください。

E-mail mizusawa@shigaku.or.jp

◆メールで送信の場合は「参加申込み方法」をお読みの上、①～⑮の項目を記載してお送りください。

**文部科学省実施 令和4年度
先導的なオンライン英語研修実証事業(中・高等学校教員プログラム)
参加申込書**

申込日 令和4年 _____ 月 _____ 日

学校名	①	職名	②
-----	---	----	---

学校住所	③ 〒	都道府県名	④
------	-----	-------	---

氏名	姓	カタカナ	⑤	名	カタカナ	⑥
		漢字	⑦		漢字	⑧
	Family Name			⑨	First Name	



(Sample)	姓	カタカナ	シガク	名	カタカナ	ハナコ
		漢字	私学		漢字	花子
	Family Name			Shigaku	First Name	

本年度担当の学校種 ⑪	1. 中学校	2. 高等学校	3. 中学校・高等学校両方
いずれかを○で囲んでください。			

連絡先	電話	⑫	FAX	⑬
-----	----	---	-----	---

メールアドレス	⑭
---------	---

受講にあたっての同意書 ⑮

受講にあたり、下記の事項に同意の上、お申し込みください。(同意いただけない場合は参加できません。)

1. プログラムはすべて英語で実施します。
2. 受講の英語力はCEFR B2 レベル以上とします。
3. 開設されるすべての講座を受講いただき、成果分析のために行うアンケート(研修前・研修終了時)等にも回答いただきます。
4. 受講で使用するPCは、オンライン会議ソフト等を使用できるようにする必要があり、場合によっては設定の変更等による対応が必要となります。
5. 研修の大半が双方向等による研修となる(受講日時が指定される)ことを踏まえて、所属校において、受講しやすい環境の配慮が必要なため、所属長に参加の承認を得た上でお申し込みください。
6. 受講者の進捗状況、受講実績が確認できない(受講者のID登録が確認できない場合も含む)場合等の際には、文部科学省または受託者から、一般財団法人日本私学教育研究所を介して連絡を行います。

上記1~6の項目に同意します。



同意いただく場合は左欄口に✓をご記入ください。

通信欄